



第1回例会

平成19年7月4日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1.開会点鐘
- 2.国歌斉唱
- 3.ロータリーソング「奉仕の理想」
- 4.4つのテスト
- 5.バッチ贈呈
- 6.来訪者紹介と会長あいさつ
- 7.活動計画発表
- 8.出席委員会表彰
- 9.スマイリングボックス表彰
- 10.各委員会報告
- 11.閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 7月13日(金) あぶくま清流協議会(郡山市)
- 7月18日(水) 都通彦県北第一区ガバナー補佐クラブ訪問
- 7月25日(水) 家族納涼パーティー
- 8月8日(水)~9日(木) LCA年次大会

会長挨拶

武藤 正隆会長



こんにちは!まず来訪者をご紹介します。

「六月や峯に雲置く嵐山」(芭蕉)陰暦の6月は今の7月で、梅雨の時節の俳句です。「七月や峯に雲置く信夫山」と読むともっと我々には実感が出るのかも知れません。それにしても峯・雲・嵐・山・雲置くというスケールの大きさはさすが俳聖の句です。会長として初めてスピーチさせていただきます。私の初仕事は7月1日に開催された福島市政100周年記念事業の祝賀会への参加でした。12時40分から当サンパレス4階で盛大に催されました南RCの代表として参加致しました。

私は福島市の政ごとの長年の懸案であった摺上ダム完成により、飲料水問題がようやく解決して、市民に良質な安全な生命の水が供給されるようになったこと、そ

して豊かな水資源が確保出来たことは今後の福島市が発展すべき人的及び商業的集束の基盤ができたものとして大いに期待できるところであり、大変喜ばしいことであります。

私の年度は、ロータリーの基盤である「職業奉仕とは何か」を皆様と共に1年間じっくり学び、発表し、実践しながら理解を深め、そして親睦あふれる楽しいロータリークラブを皆様と共に作ってゆきたいと思っていますので、林幹事共々どうぞ御協力を宜しくお願いします。

会場監督 竹内 新一会場監督



楽しく和らぐふれあいのある例会そのなかにもロータリアンとしての規律のある例会づくりを目標にしています。

- 1.各テーブルの席順に配慮、工夫をして常に新味な例会を心がける。

(パスト会長を各テーブルに委員会ごとにetc…)

- 2.毎例会の出席を事前に確認し、食事のむだをなくする。
- 3.クラブ来訪者に合った会員をテーブルに隣席できるように配置する。(来訪者の同職業、関係する職業の会員隣席・知り合いの会員の隣席など)
- 4.食事の内容を充実させ、毎月一回黄金の食事を実施する。
- 5.食事のBGMは、四季に合った選曲をし流す。
- 6.移動例会。 職場訪問時の事前調査(例会場の状況駐車スペース、会場案内図等)

クラブ運営委員会 紺野 仁昭副会長兼担当委員長



皆様こんにちは。管理運営委員会は、四つの委員会となります。各委員会の委員長さんと協力いたしまして管理運営委員会としての運営に努力したいと思っております。さて、活動計画ですが、クラブの管理運営に

関する活動を行うということで五つほど掲げました。

- ①効果的な管理運営を考え、努力する
- ②週例プログラムまたは特例プログラムを計画する
- ③クラブ会員間の親睦を深める
- ④クラブ会報を作成する
- ⑤他の委員会との協力を図る

会員増強・活性化委員会 福田 順一委員長



会員の皆様と共に会の活性化を促したいと考えております。

(活動計画) 会員増強

- 1.委員：はもとよりパスト会長、他全会員一人一人のお力をお願いし新入会員の増加に努めます。

退会防止

- 1.会員同士の人間関係について友情を深め合います。(例えば… 派閥等を作らない。他人の悪口等うわさ話をしない)
- 2.睡眠会員に積極的に訪問し参加を呼びかけていきます。
- 3.特に入会后3年弱の会員についてのフォローを積極的に行います。(入会時のカウンセラーに任せただけでは無く全員であたります)
- 4.意見箱(退会しようと思っている方、もしくは会に対しての不満がある方に気軽に意見が出せる様風通しの良い環境を作ります。)
- 5.例会はもとより会の各種行事に真から参加したいと思える会を目指します。

広報・雑誌委員会 佐久間 功委員長



ロータリーの四大奉仕事業「職業・社会・クラブ・国際」の活動を、地域の人々に幅広く関心・理解を戴くために、マスコミ等の報道機関を活用し、PR活動に努力するとともに会員に対しては、ロータリアン三大義務のひとつである、「ロータリアンの友」を読むことを推奨し、RI情報や国際情勢を知ることによって、私たちの活動にも有効に活用できるよう推進していきます。

奉仕プロジェクト委員会 廣澤 俊樹委員長



奉仕プロジェクト委員会は四つの委員会より構成されています。社会奉仕委員会・新世代・インターアクト委員会・職業奉仕委員会・国際奉仕委員会です。

- 1.社会奉仕委員会の活動 大声杯開

- 催・福祉施設訪問・防火パレード協賛・植樹の実施
- 2.新世代・インターアクト委員会の活動インターアクト生とクラブ会員の接点を増やす
- 3.職業奉仕委員会の活動は会員の職業を通じた奉仕の発表
- 4.国際奉仕委員会の活動は国際奉仕旅行への参加以上です。

ロータリー財団委員会 斎藤 実委員長



ひとり100米ドル以上を目標に集めたい。

財団の基本理念の「いいことをしよう」というスローガンにのっとり初心に戻り、財団の意義とクラブプログラムに参加し、財政的、方形活動をして行きたい。よろしくお願ひします。